

令和8年度神河町教育委員会（第5回）会議議事録

1. 開、閉会の日時

開 会 : 令和8年7月22日（水）15時30分

閉 会 : 令和8年7月22日（水）17時50分

2. 会議の場所

役場2階応接室

3. 会議に出席した者の職、氏名

教育長 中野 憲二

委 員 藤原 雄三 委 員 松本 日出一

委 員 山名 真由美 委 員 山名 ひとみ

4. 職務のため議場に出席した者の職、氏名

教育課課長 児島 浩司

教育課副課長 羽岡 幹雄

教育課課長補佐 岩城 真介

学校教育指導員 吉岡 正義

5. 会議に欠席した者の職、氏名

社会教育指導員 安積 一哉

6. 開 会（教育課長）

委員会出席のお礼

開会

7. 教育長よりあいさつ

今月の終りに温水プールについて議会のほうに伝える予定です。長谷小学校もセットで問われる場面もあります。丁寧に伝えていく必要があるということでご意見を頂けたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

8. 議題及び議事の要旨（議事進行は教育長）

○日程第1 会議録承認（令和8年度第4回）

署名をいただく。(藤原委員・山名ひとみ委員)

○日程第2 会議録署名委員の指名

松本委員・山名真由美委員に依頼

○日程第3 教育長報告(7月分)

教委) 説明

○日程第4 学校教育審議会答申を受けて

- ・特定地域選択制
- ・小規模特認校制

教委) 説明

教委) プールの住民説明をしていると、プールはなくすのに長谷小学校はそのまま残すのかという意見が度々聞かれました。

教委) 教育活動として成り立っているのか、という意見もありました。

教委) 要綱等に特に大きく変更する箇所が無ければ、詳細なところもチェックをしていきます。

教委) 議会では、長谷小学校一人あたりどれくらいの費用がかかるのか、という意見がありますが、一人当たりの費用をもって統合という事については県の教育委員会は言っていません。

委員) 教育委員会としては、子どもの成長よりも費用面でお金がかかるから、ということは言わない方が良いですね。

教委) 一人当たりのコストを理由に統合するということはできません、とお答えは出来ます。少ない人数での教育活動の面で課題があり統合すべきだ、ということは、「協働して学ぶ」「多くの意見から学ぶ」という面では主体的な学びは先生方の努力で出来ても、協働した学びという点では課題があり将来的に心配されるところです。

委員) 答申にあるように、「1学級に一定の児童生徒があることにより、子どもたちの多様な考え方に触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨する事を通じて、一人一人の資質や能力を伸ばすことが出来る」ということは大切だと思います。

ただ、原則として卒業までは就学することとあるにも関わらず、5年で見直すという事は対象児童が在籍しておれば可哀想かなというのはあります。

教委) 他市町で行われているケースでは、考え方としては、付帯意見のところも、

統合が決まった場合も強制的に、ということではありません。例えば長谷小学校に入った子が4年生になったときに統合しかないとなった場合、希望を聞く。その子が長谷小で卒業しますとなると、人数が少なくても6年生で卒業するまで待つ、という考え方もあります。

委員) そうなると新一年生は入れないということですね。

教委) 付帯意見には入れずに、制度導入後に検討するということもあります。

委員) 来年度、長谷幼稚園はどうなりますか。

教委) 休園になる事もあり得ます。長谷幼稚園児は寺前幼稚園に転園して、その後の進路について注視することとなります。そのことを踏まえて一定の方向性が見えてくることもあると思います。

委員) 可能性として、長谷小学校に行っている子で寺前小学校に行く児童はいるのでしょうか。

教委) 在校児童は考えにくいですが、今後、入学する児童については不明です。

教委) 小規模特認制度で長谷小学校に行きたい、という対象者は把握できていません。

委員) 寺前小、神崎小から長谷小学校へ行きたい方がどれくらいいるのか把握できていないということですね。

委員) おそらくあっても少数ではないかと考えられます。

教委) 自主保育グループは何人かいらっしゃいます。そういう考え方の方は教育課程にあてはめず、という思いの方はいらっしゃるようです。

委員) そういう方の思いも鑑みて、ただ学校として現状複式も解消できず、人数も少ない。教育的に考えて課題を考えて統合も仕方ないという事も踏まえて、今後考えていく必要がありますね。

委員) 5年という期間で複式が解消されないと統合ありき、という形でしょうか。

教委) 答申を踏まえると、5年目に決めるのではなく、5年の期間に検討しようという事だと考えます。

教委) 複式は解消できないですが、ここしばらく長谷地域の子どもはわずかに増えます。

委員) わずかに増えるようですね。

教委) 出生者が増える事や移住をしてこられる方や特認校制度の利用者が少ないと、これ以上増える想定ができません。

教委) 来年、長谷幼稚園が休園して、休園した年度末、子どもたちが寺前小学校に入学するか長谷小学校に入学するという事が見える時期と重なります。長谷小学校の入学や、小規模特認校制度の希望を見ながら検討いただく事になります。

委員) 統合の判断を、人数にするのか、何年度までに複式を解消できなければ、にするのか決めなければ、ということも考える必要がありますね。
答申の提言にあるように、「小学校は1学年1学級以上が望ましい」という事を基本に考える必要がありますね。

委員) 5年の間に複式が解消できなければ統合するという文言は書けないですよ
ね。

教委) 今の段階では適当ではないと思います。

委員) 付帯意見の最後のこの文言なら「複式学級が解消できなければ統合」という解釈が出来るのでないですか。

教委) 何年度の段階で、ということまではこの標記では解釈できないと考えています。

教委) 来年の同じ時期にこれについての付帯意見を入れて、もう再度検討を行うという事いう事が、答申の趣旨にも基づいていると考えます。

委員) その方が良いですね。

教委) 他の市町の学校統合は統合についての協議会を開いています。もし統合を、何年度を目途にするということなら統合をするということの協議会を開催するという方法もあります。

教委) もし学校教育審議会でも小規模特認校制度を入れてみたら、という提言がなくても、小規模特認校制度を導入し、成果の検討を行う必要はあるかと思えます。安富北も小規模特認校制度を入れて、複式が解消できなければ統合します。と姫路市教委も言われています。

教委) 小規模特認校制度をしなかったら、他の方向性の意見もあります。

委員) この二つの制度導入を行い、引き続き検討し、考えていくしかないですかね。

教委) 最後に、答申の期間を目途に「毎年度」と入れると後ろの「検討する」に変更します。

委員) 常に学校の現状を把握し統合等について考える機会があった方がいいですね。

教委) 検討するごとに付帯意見を付すことはできます。

○日程第 5 議案第 17 号

令和 9 年度使用教科用図書の採択の件

教委) 説明

委員) 承認

○日程第 6 情報連絡

・町民温水プールの状況について

教委) 説明

委員) 夏季限定でできたら良いですが。

教委) そのような意見もありましたが、雇用の関係で、アルバイト的な職員の配置は難しいという説明をしています。

委員) バイオにしたら費用はどうですか。

教委) 6000 万円の経常支出のうちの光熱水費が 1200 万円で、それを仮にバイオにして 600 万円になったところで、6000 万円のうち 600 万円が減るだけですね。

委員) バイオにして煙などは大丈夫ですか。

教委) どれくらいの熱が必要かわかりませんが、24 時間燃やし続けるようです。その予備として重油のボイラーをつける必要がありますが、重油が入ってこないということで困られているところが多いようです。

バイオはスペース的にも難しいですね。

9. 今後の予定

- ・ 8/6 (木) 神河町教職員研修会 13 : 30 ~ (グリンデルホール)
- ・ 8/7 (金) 中・西播磨市町教育委員会連合会 総会・研修会 (姫路総合教育センター)
- ・ 8/20 (木) 全県夏季教育委員会研修会 (ホテル北野プラザ六甲荘)

○次回教育委員会の日程調整

8 月 24 日 (月) 15 : 30 ~

10. 閉 会

職務代理者

暑いので熱中症には気を付けて乗り切りましょう。ありがとうございました。